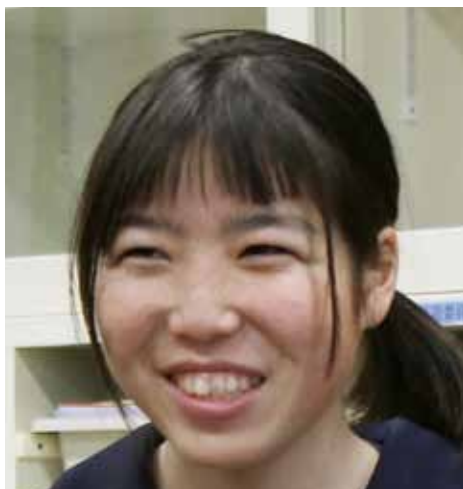


議会だより

2017.2

No. 48



特集

見て
知って
感じて

五個荘中東北支援プロジェクト

Contents

五個荘中学校との意見交換・・・2
一般質問・・・・・・・・・・・・4

請願の審査・・・・・・・・・・・・15
議案の審議結果・・・・・・・・16

特集

中学生 × 市議会

五個荘中学校では、平成23年3月に発生した東日本大震災以来、同世代の仲間を励ますための「いつまでも応援します 五個荘中東北支援プロジェクト」に取り組み、贈り物の制作や募金活動、夏休みに現地中学校との交流やボランティア活動をされています。

今回は、その活動の中心である生徒会執行部の皆さんにお話をお伺いしました。



見て知って感じて

〈この活動に参加しようと思った理由〉

- 話に聞くよりも自分の目で見てみたいと思った。
- 災害時に自分がどう動いたらいいか、知ることができた。
- 自分ができることはないか、経験してみたかった。
- 過去の報告や写真を見て「先輩たちの取り組みはすごい」と思った。震災の経験が、その後どのように活かされているのかわりたくなった。

〈自分の目で見て感じたことは〉

- 昨年も行ったが、現地の方の温かさを感じた。最近、ニュースにならないので、現状を見たかった。
- 言葉にできないくらいの衝撃。
- 中浜小学校では、3階まで津波が押し寄せた跡があり、想像以上だった。
- 商店街を見に行ったが、津波の被害にあっただけでなく、津波の被害にあっただけでなく、復興の早さを感じた。

〈話を聞いて印象に残っていることは〉

- 同世代から「まちがどれだけ新しくなっても、以前のまちはもう戻ってこない」と聞き、心の傷は癒えていないと感じた。
- 「震災以降、仲の良かった友達とも離れ離れになった。周りの友達を大事にしてね」と言われた。
- 「安全な農作物を作っても、風評被害で売れないことがやっかい」
- 滋賀には原発はないので安全と思っていたが、現地で話を聞いて、隣の県に原発があり、放射能汚染の可能性を知り、怖くなった。

〈行ってみて何か変わったことは〉

- 学校の避難訓練の大切さを感じた。
- 災害時の水の大切さを知り、家で常備するようになった。
- タンスの上などの高いところに荷物を置かないように心がけたが、最近忘れがち。

〈最後に、どんな東近江市になってほしい〉

- 東近江市と言えばコレ！という、有名なものがほしい。
- 空き缶やタバコのポイ捨てがないきれいなまち。
- 中学校周辺に外灯を設置してほしい。
- 市内のイベントをもっと盛り上げてほしい。
- 地域全体で盛り上げられるまち。
- 近くの住民同士だけでなく、市内で交流がある知り合いの多いまち。

聞き手

寺村 茂和
戸嶋 幸司



①支援に向けて街頭募金活動 ②行き帰りは夜間、バスによる強行移動 ③3階まで津波が押し寄せた、今は廃校となった宮城県中浜小学校の被害状況を視察 ④福島県飯野町の仮校舎で学校生活を送っている、飯館中学生への聞き取りと交流 ⑤宮城県女川町でのボランティア活動 ⑥全村放射能被害にあった飯館村の人たちへの聞き取りと交流 ⑦対談者 伊谷 孝太さん、大橋 未来さん、北村 紘大さん、小林 紗也さん、谷口 青空さん、中嶋 莉菜さん、林 奏空さん、深尾 輝さん（五十音順）

一般質問

12月8日、12～13日に21人の議員が一般質問を行いました。質問と答弁の概要をお知らせします。また、議会ホームページでは、インターネットによる動画配信も行っています。



QRコードを読み取ることで、各議員の質問の様子を映像にてご覧いただけます。

Q 小脇町地先の消火訓練事故と東近江大風落下死亡事故の経過と今後の対応は。

A 消火訓練事故発生以来、重傷を負われた被害者の一日も早い快復を願い、常に被害者の状況や想いに寄り添った最善の対応を心がけています。

今後も引き続き、心のケアも含めた様々な視点から誠心誠意、できる限りの支援を継続していきます。

大風落下事故は、一人の命を奪うこととなった極めて重大な事故であり、ご遺族のご理解がいただけるよう、今後とも誠心誠意対応していきます。

Q 人権施策は市政への信頼の重要な部分であるが、今後どのように取り組んでいくのか。

A 人権施策に対する基本的な方針を総合的に取り組むため、人権施策基本計画に基づき、施策の推進に努めています。近年、人権問題は社会情勢の



無党派 気配りこそ優しい市政 横山 榮吉



人権啓発ポスター最優秀作品

変化に伴い、新たな問題が顕著化しているとともに、未だ多くの課題が存在しています。

今後も、当市の総合計画や人権施策基本計画に基づき、人権擁護委員の活動支援をはじめ、人権相談や啓発活動の充実、関係機関との連携などにより市民の人権意識の向上に取り組み、市民が安心して住めるまちづくりに努めたいと考えています。

Q 避難所運営マニュアルを整備しておく必要があるが、

A 避難所生活が長引く場合、避難者による避難所の自主的運営への移行は。

Q 避難所設営の訓練は。

A ① 避難所ごとに、地域のリーダーと施設管理者、市職員などで運営委員会を設置し、活動班を組織して自主運営にあたることとしています。

② 25年度から毎年、市総合防災訓練で実施するほか、HUGとされる避難所運営疑似体験訓練を、リーダー養成講座や出前講座等で実施しています。

③ 27年度から設置している業務継続計画策定委員会および作業部会において、職員がマニュアルを作成する過程で連携項目の確認を進めています。

Q 市民の防災・減災のための家具転倒防止や通電火災防止についての対策は。



公明党 大切な日頃の備えと訓練 竹内 典子



プライバシーを保護するための段ボールを使った避難所設営訓練

A 転倒防止器具の取り付けや、感震ブレイカーの設置は減災効果の高い対策であり、出前講座等で積極的に啓発しています。

高齢者など要配慮者がこれらの対策を進めていただくための支援は、自主防災活動にかかる支援と併せて検討していきます。

※大規模な地震などに伴う停電が復旧し、通電が再開される際に電気ストーブや白熱灯などから周囲のものに引火して発生する火災

無党派

急げ次の一手を

大洞 共一



Q 東近江市中心市街地活性化基本計画案では、八日市駅前の市所有未利用地に物産販売、観光案内、情報発信機能等の拠点施設を整備すると明記されているが、それだけではにぎわいは期待できない。

会議や食事ができる大型コンベンションホール、地下にジャズバーなど、老若男女が集まる場所を設けては。

また、市有地である松原鉄工所跡地は一等地でありながら計画に入っていないが。

A 駅前の未利用地については、活性化を図るために必要な機能を持たせた整備を行いたいと考えています。

事業収支や経済波及効果、また土地利用の将来性など総合的に検討を始めています。

ご提案については、にぎわい創出の一案であると思いますので、可能かどうか検討します。

また、駅前グリーンロードに面する松原鉄工所跡地について



新規出店つづく 駅前グリーンロード

は、現在、様々なイベント会場や駐車場などに活用しています。

駅前のホテル、八日市高校前の飲食店、東近江警察署東側の洋菓子店が29年1月から3月にかけて順次オープンしますので、その後の人の流れなどを注視し、どのような土地利用が中心市街地の活性化やにぎわいの創出につながるかを考えていきたいと思っています。



公明党

ガリ版発祥の地を世界へ



偉大な発明王、堀井新治郎父子の老家であったガリ版伝承館は、世界に誇る印刷文化と歴史の発祥の地であり、支援と整備を進めるべきである。

さらに、東京オリンピック・パラリンピックに向けた文化プログラムに応募し、全世界に発信を。

観光案内看板の設置と、ガリ版活動を主体としたパンフレットを作製する予定です。

周辺の整備については、トイレ設置の補助と、来場者の状況を踏まえて駐車場の整備を考えます。

また、文化プログラムは次年度から実施されるので、ガリ版伝承館だけに特化せず、市全体として対応をしたいと考えています。

読書の楽しさや選書をアドバイスしてくれる学校司書の役割は大きく、市内の全小学校には、学校司書が派遣されており、

村田 せつ子



読書冊数は着実に伸びている。

一方、中学校は9校のうち3校のみの派遣にとどまっている。全中学校に派遣すべきでは。

現在の状況を検証しつつ、学校司書の有効な活用に向けて工夫を重ね、週2回の派遣に向けて努力します。

また、学校と公共図書館の連携強化をさらに進め、学校図書館運営と読書活動の充実に努めていきます。



ガリ版による多色刷り

五個荘地域でも獣害が多い。各地域では独自にオリを設置しているが、未だに多くのイノシシが防止柵を壊し、田畑を荒らすだけではなく人家近くまで出没している状況である。

防止柵の維持管理に対する支援と、国や県への予算要求についての状況は。

有害鳥獣侵入防止柵の維持管理については、世代をつなぐ農村まるごと保全対策や中山間地域等直接支払交付金を活用し、各集落で対応いただいています。

また、JA・県・市の3者で発足させた地域戦略推進チームでは、イノシシに壊されにくい施設補修の指導と侵入防止柵の施設管理の支援を行っています。

国や県の予算要求に対する市の取り組み状況については、鳥獣被害防止総合対策事業を活用し、シカ、イノシシ用の侵入防止柵や二ホンザル用の電気柵を整備しています。

また、捕獲実施隊の確保と育



太陽クラブ

被害甚大対策を



大橋 保治

成のため、捕獲免許取得希望者に講習料の補助や、ハクビシン等の捕獲オリの貸し出しなどを実施し、農業被害や生活被害の軽減対策に努めています。

人と獣との棲み分けを図る緩衝帯は、非常に有効な対策であるため、補助造林事業や琵琶湖森林づくり県民税を活用した緩衝帯整備にも努めています。

今後国や県の補助事業の動向を注視し、活用を図ります。



里山で捕獲されたイノシシ



太陽クラブ

通学路の安全はいつ



北浦 義一

ます。

今後、彦根市が長寿命化修繕計画で補修・修繕をされますが、特殊な構造であることから29年度に橋梁補修検討業務を発注され、工法の検討がされます。

費用は平成6年に締結した協定書により、当市の負担は2分の1です。



太陽クラブ

機器更新の財政負担は



杉田 米男

東近江ケーブルネットワーク株式会社は設立から10年が経ち、設備機器や告知端末機の更新が近い将来必要となってくるが、財源の捻出や計画は。

また、加入者負担はあるのか。

更新にあたっては、現状の課題や今後の技術動向、必要経費や負担方法、スケジュールなどを総合的に検討する必要があります。29年3月末を目標として更新基本計画を策定すべく、コンサルタント会社に委託されたところです。

計画の内容については、29年度早々には明らかにできると伺っています。

なお、加入者負担が増加することは無いと聞いています。

今回、導入される防災情報告知放送システムの音声告知端末機は全戸に無料で設置されるが、将来の更新期に向けて、基金の積み立て等、財政措置を立てておくべきでは。



全戸に配布される防災ラジオ

愛知川に架かる栗見橋の突然の全面通行止めについての実態と今後の対応は。

栗見橋の彦根側は特殊な構造となっており、橋桁の継ぎ目のひび割れにより橋が落下する危険性があり、彦根市側からの要請で全面通行止めになってい



歩道工事が進められている躰光寺町地先



太陽クラブ

戸嶋 幸司



太陽クラブ
おいでやす

安田 高玄



Q 「観光振興に力を入れていく」との市長の声を聴くが、西の玄関口といわれる能登川駅前の観光案内所「道しるべ」が28年12月をもって閉館される。今後の対応は。

A 商店街活性化事業として東近江市商工会能登川支部が19年度に開設、運営されており、地域の商店街の活性化と併せて観光案内や特産品の販売などの各種サービスを提供いただいています。

「道しるべ」が閉館された後の展望については、能登川駅の自由通路に設置している情報コーナーの充実をはじめ、市ホームページやSNS等、さらなる幅広い情報発信を進めていきたいと考えています。

新たな観光案内所の開設は考えていません。

Q 県内においてもオリジナル婚姻届を作成し、結婚される2人の新たな門出を演出する市町



情報コーナーの充実が待たれる能登川駅

が増えているが、当市の対応は。A 市のオリジナル婚姻届は実施していませんが、当市においては、市内に住所がある方が婚姻届を提出されると、結婚のお祝いとともにその慶びを記念樹に託し、樹木の成長を願う「あゆみの樹」と称した苗木のプレゼントを行っています。

Q 道の駅「奥永源寺溪流の里」について、

①オープン後、1年間の実績は。②2年目の予定は。③3年後や5年後を見据えたマスタープランは。

A ①来訪者は32万人超、売上総額は約8800万円でした。イベントとしてはオープンイベント、秋祭り、新春振る舞い、春まつり、スペシャルサンデー、1周年祭の計6回で、約5万人の来訪者でした。

PR方法は、三重県方面を含めたチラシの新聞折込やホームページ等で周知しました。なお、苦勞した点は、限られたスペースの中での商品陳列があげられます。

反省点としては、冬季における来訪者数の落込みへの対策が取れなかったことです。

②1年目の実績を踏まえ、約10%増の35万人の来訪者と売上総額1億円を見込んでいます。イベントについては、季節に



鈴鹿山系を一望できるデッキが完成

合ったものや、周年イベント、音楽家のライブイベント等を考えています。③地域の拠点としての機能を堅持しながら、地域資源を有効に活用し、より多くの方に足を運んでいただける道の駅になるよう取り組みます。



東近江市民クラブ

大丈夫か雪の対策は

和田 喜藏



東近江市民クラブ

企業誘致で雇用の創出

加藤 正明



Q 雪寒対策について、

①降雪時のパトロール体制や除雪の指示体制は。

②通学路の除雪と安全確保は。

A ①市職員が本庁や各支所每班編成を整え、各地域の対応に当たっています。

道路パトロールでは積雪の状況や路面の状況の確認を行い、必要に応じて融雪剤の散布や倒木等の処理などを行っています。積雪が10cmを超える場合や凍結の恐れがある場合は、除雪業者に出動要請を行っています。

特に、積雪が多い永源寺地域や愛東地域では、業者の判断で道路パトロールや除雪作業にも取り組んでいただいています。

②幹線道路は道路管理者が、通学路を含む生活道路は地域の方々のご協力で、学校周辺では教職員がそれぞれ除雪を行い、通学の安全確保に努めています。

Q 東近江市フードシステム協議会の今後の取り組みは。



地域の協力が不可欠な生活道路の除雪

A 23年に市内4JAを核に設立し、加工・業務用野菜栽培の低コスト化や農家のリーダー育成に取り組んできました。

作付面積は順調に増え、今年度は約50haでキャベツなどを収穫する予定です。この取り組みから、ほかの野菜の作付けも拡大するなど、所期の目的を一定達成することができました。

当協議会は一區区切りをつけ、新たな役割も担える組織を設立します。

Q 企業誘致は、雇用の拡大だけでなく、当市の長期的な財政

基盤の安定化を図る上でも重要な施策と考えるが。

A 18年度以降、新規立地し操業を開始した企業は14社あり、近く操業を開始される予定の企業も何社あります。

今後企業誘致を推進するためには、都市計画法に基づく区域区分の見直しや、地区計画制度の活用などの取り組みが必要と考えています。

蒲生地区のリゲインハウス計画跡地は市街化調整区域であり、すぐさま開発する手法がないのが現状です。

昨年まで流動的であった県の所管部局も固まったことから、県と連携し有効活用を図るため幅広い視点で検討していきます。

Q 文科省の問題行動調査結果によると、全国の国公私立学校が27年度に把握したいじめの件数が過去最多となった。



蒲生スマートIC近くに誘致成功した本社工場

A 当市でも、いじめの件数は増加しており、内容の特徴としては、「冷やかしからかい、悪口や嫌なことを言われる」が最も多く、次いで「軽く叩かれる」が続いており、全国や県と同様の傾向にあります。

学校には、日頃から危機管理意識を高く持つよう指導し、いじめ防止に努めています。



東近江市民クラブ

西澤 由男



東近江市民クラブ

畑 博夫



地方創生はスポーツイベントで

Q 上質な景観形成について、①9月議会で樹木剪定について指摘したが、少しも変わっていない。時期も方法も乱暴すぎるのでは。

A ①庁舎建築時に植栽され、現在は大木となり、台風による倒木や枝折れを危惧して、安全優先で実施しました。

②特に講習は実施していませんが、経験者が樹形や安全性に留意して作業しています。

③幼齢樹のカバー被覆などの保護対策や個体数管理などの獣害防止に努めています。

森林の保全や林業の再生のためには、木材の需要拡大が不可欠であり、木材調達管理基金の創設などをして、公共建築物への東近江市産木材の利用拡大を図っています。



庭師による優れた他市の街路樹剪定

さらには、森林所有者や林業従事希望者を対象に講座創設などを検討します。

Q 近隣市町のコミュニティバスと乗り継ぎができる市町間の交通の利便性が上がるのでは。

A 近隣市町との接続計画はありませんが、県に広域公共交通ネットワーク計画の策定を要望しており、需要が見込まれる場合は、県や近隣市町と連携し検討していきたいと考えます。

Q スポーツイベント会場で市のPRをすべきでは。

A 市内外から多くの人が集まる機会をとらえて、市の魅力を発信することは大変重要であると考えています。

総合戦略においても、「行きたくなる住みたくなる魅力ある東近江市の創生」を基本目標として掲げ、フェイスブックやホームページを通じて魅力発信の取り組みを始めたところです。

また、スポーツ施設の規模や利用状況も踏まえ、当市の資源や魅力を伝える工夫により、交流人口の増加につながる施策を検討していきます。

現在、策定を進めている観光戦略や国体を控えたスポーツイベントとも連携していく必要があると考えています。

Q 地域農業や農村集落を確立するための推進体制の整備や農村復興政策は。



全国から参加者が集う元旦マラソン

A 県下随一の農地を守り農業



東近江市民クラブ

市木 徹



東近江市民クラブ

西崎 彰



寝耳に水の通行止め

Q 五個荘金堂地区の町並みと伊庭町の水辺景観が27年に日本遺産に選ばれた。

伊庭町では、日本遺産認定後、訪れる観光客が増えたが、もとも観光地でないため駐車場や公衆トイレもなく、地元では対応に困られている。

日本遺産認定を手放しで喜ぶだけでなく、観光客の受け入れと諸問題の解決ができるのか。

A 伊庭町自治会には、観光ガイドの育成や自治会施設でトイレ、駐車場の対応をいただいております。観光客の受け入れと景観保全の両面から取り組む、地域組織の立ち上げを支援します。

Q 奥永源寺道の駅は、単なる商業施設ではなく市役所の出張所や診療所を配置し、地域住民の生活を支える拠点を兼ね備えた施設である。

観光客、利用者増ばかりが評価されているが、地域住民の生



伊庭の水郷に設置されているいけす

活を守ること論じるべきだ。

奥永源寺では、超高齢の自治体になっており、住民の生活支援、例えば冬季の灯油販売施設などの整備に運営利益が活用できないのか。

A 運営は、奥永源寺溪流の里運営協議会にお願いし、地域住民の生きがいづくりやコミュニティの強化に貢献しています。

将来、運営利益が生まれた場合は、道の駅の更なる機能充実に充てていきます。

Q 小学生が登下校時に犯罪に遭わないために、防犯ブザーの所持は有効と考えるが、現状と今後の対応は。

現在、具体的な補修方法も決定しておらず、開通時期や改修工事費の算出も見通しがたない状況です。

また、下校する子どもが校門を通るとセンサーが感知し、保護者等のスマートフォンにお知



亀裂の見つかった栗見橋

らせが届くというビーコンシステムを導入しては。

A 就学時にすべての児童に防犯ブザーを配布しており、今後も配布を続けます。

また、防犯教室などにおいて使用の練習をしています。ビーコンの活用は、先行して取り組んでいる地域の検証結果を参考に、調査研究したいと考えています。



東近江市民クラブ

寺村 茂和



市政会

適正な点検を

岡崎 嘉一



Q 障害のある人が増加傾向にある中、介助などを行う家族の高齢化や障害の重度化ならびに重複障害に起因した新たな課題が生じてきている。

A 特に、強度行動障害のある人は、家庭での養育努力があっても著しい処遇困難が続くため、特別に配慮された支援が必要である。

①国は、障害児・者の地域生活支援のための地域生活拠点整備構想を指針に掲げているが、

②施設で生活し、作業所で仕事をしている人には、1対1の職員配置が必要で、施設や作業所にさらなる人件費などの特別の支援が必要では。

A ①この事業推進については、障害者総合支援協議会から、地域生活拠点整備事業に関する提言がされています。

これを参考にするとともに、第2次東近江市障害者計画・第4期東近江市障害福祉計画では、強度行動障害のある人の暮らし

の場や地域生活の相談機能などを持った、グループホーム併設型の地域生活拠点施設整備を掲げており、市として積極的に整備を推進する考えです。

②作業所などに特別に配置された職員には、国の加算措置がありますが、県と当市がさらなる予算措置を講じています。

新たな施設には、どのような支援が必要か検討します。



市政会

適正な点検を

岡崎 嘉一



しています。

Q マイナンバー制度における情報漏洩対策は十分か。

A 当市のシステムは、インターネット接続環境とは分離しており、ウイルスが侵入することができない構造になっています。

データはすべて暗号化しており、外部のコンピューターからは判読できません。

Q 建築基準法第12条第2項で、特殊建築物（劇場、病院、共同住宅、学校、体育館、展示場、倉庫、自動車庫等の用途の建物）で、用途に供する面積が100㎡以上の建物は、3年以内ごとに有資格者による点検が義務づけられているが、

①点検は実施できているのか。

②報告書、所見は書類として残しているのか。

③要是正の判定を受けたことがあるのか。

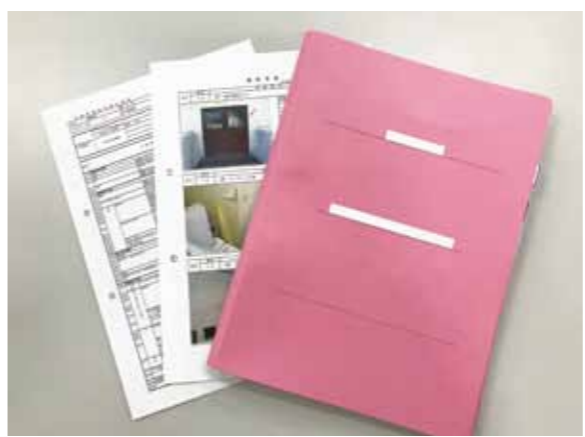
④市長は点検の必要性を認識しているのか。

A ①施設の種類によって業者委託で実施していましたが、今年度から全ての対象施設について、点検資格を有する職員により直営で実施しています。

②所管課で保管しています。

③修繕等正の必要性がある場合は、緊急性を考慮しながら対応しています。

④一定規模の公共施設について、点検の義務のあることは、認識



施設ごとにまとめられた点検結果報告書



市政会

観光客は増えるのか

西澤 善三



Q 八日市駅前ホテルの建設が始まったが、国内外の来訪者や宿泊客の増加策は。

また、東近江ホテル旅館組合にも支援が必要と思うが。

A 現在、商店街や青年会議所などのイベント等で集客が図られています。中心市街地活性化基本計画のハード・ソフト事業に取り組み、さらに集客を増加させたいと考えています。

また、台湾や中国の旅行者へのモニターツアーや現地での物産展への出店、多言語によるパンフレットやアプリなどの情報発信、駅や観光施設へのWi-Fi整備も行うなど、外国人の集客に努めています。

なお、総合戦略に位置付ける各種施策を市内ホテル旅館組合と協議、連携して宿泊客の増加を図ります。

Q 八日市駅前ホテルは10年間借地料が無償の条件だが、この契約は八日市まちづくり公社と

ホテルで結ばれている。

これに係る市とまちづくり公社の契約や公社のあるべき姿は。

A 中心市街地の活性化に向け、市が担う事項と民間や地元が主体となる部分を、年度毎に公社と協議のうえ確定し、その推進に係る経費を借地費用と含めて契約することとしています。

また、公社のあるべき姿は、中心市街地への来訪者を増やす様々な事業に取り組み、活性化に向けた役割を果たすことです。



台湾での物産展に出店した東近江市



日本共産党議員団

8300 : 107000

山中 一志



Q 中小企業対策事業中、29年度実施計画で、経済対策住宅リフォーム助成の実施が予定されていないが継続すべきでは。

また、28年度の実績および経済波及効果は。

A リーマンショック後の経済低迷を受けて3年間限定の緊急経済対策として実施し、28年度で終了する予定でしたが、市民の方から好評であり、産業政策として効果があることから、あらためて検討します。

12月5日現在、163件、助成金額2643万8千円、工事金額は3億3千万円余りです。

なお、3年間の経済効果は約8300万円の助成額に対して、工事費約10億7千万円。直接効果だけでも大きな経済効果があったと考えています。

補助金を全て三方よし商品券にしたこともあって、さまざまな市内事業者での消費喚起につながったものと考えています。

Q 地域住民にとって安全で安心なまちをつくるため、ボランティアによる青色防犯パトロールが行われているが、この自主防犯活動についての評価は。

A 子どもたちの見守りや交通安全について、青パトの巡回は走行時に回転灯を点灯させることにより青い光が際立ち、道行く人の注意をひき、大変有効な活動と捉えています。



経済効果抜群のリフォーム助成



日本共産党議員団 田郷 正



日本共産党議員団 野田 清司



市長選挙が行われる時期の次年度予算編成は、今までは次に選ばれる市長の下で政策的予算が組まれてきた。

常識的に考えれば、骨格予算の編成方針は示しても、政策的予算は次の市長に委ねるべきだ。

総合計画を基本に、東近江市まち・ひと・しごと創生総合戦略の基本目標を実現するための予算編成です。

一般行政経費と政策的経費とを分類した編成で、様々な状況に対応できる予算編成と考えています。

小中学校では、耐震補強や大規模改修事に伴ってトイレ改修が順次進められてきたが、未整備の学校が6校ある。

トイレが詰まったり、便器が古いので臭気がひどい状況もある。

臭い、汚い、暗い、危険、壊れている「5K」の行きたくないトイレは、早急に改修しなければならぬ。



改修が待たれる5Kトイレ

改修計画を明らかにすべきだ。

小学校は湖東第一、能登川西、能登川南、蒲生西の4校、中学校は聖徳、永源寺の2校が未整備です。

校舎の大規模改修工事などで実施していく考えであり、国の補助金採択が厳しくなっていますが、順次改修していく計画です。

市長は、竜王町長選挙の応援演説で「共産党と私は議会で対立しています。官僚機構まで暴力装置とし（中略）人民軍、革命解放軍で今の権力をつぶし（中略）国民、市民の幸せなんて何も考えていないんですよ」と述べている。

市長との懇談会で、日本共産党の綱領と発言文書を渡し、事実誤認であり謝罪を求めたが答えはもらえなかった。

綱領では、「憲法を守り、国政も地方政治でも、選挙を通じて社会の革新にあたる」とし、日本共産党議員団は市民の暮らしと福祉の向上を求め、毎年市政要望書も提出している。

あらためて、発言の撤回と謝罪を求める。

私の政治信条に基づき行ったもので、このことは、憲法21条で言論の自由として保証されたものと認識しており、ご指摘の発言は一端であり、前提が違います。もちろん、日本共産党



議員団は市民の幸せを考えておられると思っています。

駅前活性化計画は、事業内容も実施年度も事業費も示されていない。32年度の財政推計では、経常収支比率は99・2%にもなり、活性化計画の上乗せには無理がある。見直すべきだ。

当市の将来の発展に向けた核となる事業であり、財政状況との調整を十分行い、進めていきます。

請願の審査を行いました

原発事故による避難者用無償住宅支援の継続を求める意見書の提出を求める請願書

福島原発事故から約6年が経つが、収束の見通しは立っており、現在でも全国で14万人が避難を余儀なくされている。

国は、50ミリシーベルト未満の地域の避難を解除し、住民の帰還する意思や条件の有無にかかわらず、広域避難者への無償住宅支援を29年3月に打ち切る方針である。

よって、国と福島県に対して、原発事故による避難者用無償住宅支援の継続を求める意見書を提出すべき。

反対

周防 清二議員

請願の内容は正確とは言えず、復興の進展状況に合った帰還や生活再建を後押しすることを国は表明している。

被災市街地復興特別措置法では、現に住宅に困窮していることが明らかの場合、災害公営住宅に入居することは可能であり、生活困窮者には従来の社会福祉の枠組みの中で対応できるものと考え、この請願には反対する。

しかし、避難者の方々の長期に渡る避難生活は心が痛むばかりで、早期に帰還でき、生活再建できることを願うものである。

賛成

西澤 善三議員

国は除染費用を東電が負担するとの原則を変え、避難住民の仮設住宅支援を打ち切り、無理と言われていた帰還困難地区に国費でもって特定復興拠点を作り、帰還を進めようとしている。

また、甲状腺の異常報告が無いので調査を行わないとの態度で、1ミリシーベルト以下の基準を50ミリシーベルトまで緩和し、帰還を促そうとしている。貧困が被爆かを迫る人道に反する施策を中止し、住宅支援の継続を強く求める。

沖縄県議会の意見書（米軍北部訓練場ヘリパッド建設に反対）を支持する意見書提出を求める請願書

沖縄県では、辺野古新基地建設反対、米軍基地の県内たらいまわし反対を公約に掲げる候補が大勝しており、「これ以上米軍基地はいらない」というのが沖縄県の民意であるが、現在の政府の姿勢は反している。

よって、沖縄県議会が提出した「政府が米軍北部訓練場ヘリパッド建設を強行に進めることにに対し、建設を直ちに中止するよう強く要請する意見書」を支持すべき。

反対

大橋 保治議員

沖縄の置かれた状況や歴史的経緯は同情に値することではあるが、この請願書の文面は一方的見地である。

また、住民生活への悪影響は別途あらためて民間地域の飛行禁止を求めることや、防音措置等で対応すべきである。

よって、この請願を支持することは、基地反対活動家の不法な活動を容認・助長するだけで、県民の負担を軽減できず、真に沖縄のことを考えれば採択すべきではない。

賛成

田郷 正議員

辺野古の新基地建設、東村高江のオスプレイ着陸帯の建設などを強行し、負担軽減とは正反対の、一大拠点としての基地の抜本的強化・固定化を行っている。沖縄では、名護市長選挙、東村議員選挙、県知事選挙、衆議院選挙、県議会議員選挙、参議院選挙において、繰り返し新基地建設反対の圧倒的審判が下されている。

よって、沖縄県議会が採択した意見書を支持することは当然と考え、賛成。

12月定例会 賛否表

○…賛成 ×…反対 (河並議長は採決に加わらない)

議案等の名称	会派名	東近江市民クラブ							太陽クラブ					日本共産党		市政会		公明党		無党派						
		賛成・反対	西崎彰	西澤由男	和田喜藏	市木徹	周防清二	加藤正明	畑博夫	河並義一	寺村茂和	戸嶋幸司	安田高玄	大橋保治	鈴木重史	杉田米男	北浦義一	山中一志	田郷正	野田清司	岡崎嘉一	西澤善三	竹内典子	村田せつ子	大洞共一	横山榮吉
議案第97号 東近江市農業委員会の委員及び農地利用最適化推進委員の定数に関する条例の制定について	可決	20・3	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○
請願5号 原発事故による避難者用無償住宅支援の継続を求める意見書の提出を求める請願書	不採択	6・17	×	×	×	×	×	×	議	議	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	×	×	×	○	
請願6号 沖縄県議会の〈米軍北部訓練場ヘリパッド建設に関する意見書〉を支持する意見書提出に関する請願書	不採択	5・18	×	×	×	×	×	×			×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	×	×	×	×	

その他の議案等は全会一致で可決・承認・採択されました。
議案等の詳細は「東近江市議会」で検索してください。

次回3月定例会

日	月	火	水	木	金	土
2/26	27	28 開会	3/1	2	3	4
5	6	7	8	9 代表質問	10 一般質問	11
12	13 一般質問	14 総務委員会	15 総務・福祉教育 子ども委員会	16 福祉教育子ども・ 産業建設委員会	17 福祉教育子ども・ 産業建設委員会	18
19	20	21	22	23 予算決算 委員会	24	25
26	27 閉会	28	29	30	31	4/1

9時30分 開会 (代表・一般質問は9時)
日程および時間は変更になる場合があります。

議会の見学

東近江市議会では皆さまの傍聴をお待ちしています。
ご希望の方は、傍聴される当日に東近江市役所3階の議会事務局窓口までお越しください。

テレビ中継

本会議の中継は東近江スマイルネットのコミュニティチャンネルでご覧いただけます。

インターネット中継

東近江市議会では、本会議の様をインターネットでライブ配信(生中継)・録画配信しています。スマートフォン・タブレット端末でもご覧いただけます。

議会だよりの発行

東近江市議会だよりは、2月、5月、8月、11月に発行しています。

東近江市議会だよりに検索



もっと身近に「議会だよりを」



無料アプリ「マチイロ」で「議会だよりの」配信サービスを開始しています。
市の広報紙や行政情報もご覧になれますので、ぜひご利用ください。



編集後記

鶏鳴とともに29年元旦の幕が開きました。時刻を違えない雄鶏の鳴き声。この律儀さは、日本人の真面目さと重なるものがあります。

2期目の小椋市政が「強く、より優しく。地方創生の期限はあと3年」を掲げてスタートします。「鶏口となるも牛後となるなかれ」が、地域間競争に負けないための心構えとなります。

市長が、選挙公約を鶏のように、真面目で律儀に守るかを議会はチェックして、東近江市発展に努める所存です。

今号の特集記事は、ボランティア活動を語る「ボランティアアバッジ」を4年連続受賞した、五個荘中学校を取材しました。